



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8
E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp
URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>

パネルディスカッション開催

28年度
輝け☆明日の先生の会



9月10日(土)川崎市総合教育センターで行われている「輝け☆明日の先生の会」第6回の午後の部で、当サポートセンター主催の「パネルディスカッション」が開催された。菊地敏雄コーディネーターの進行で、パネラーの保護者代表佐藤さん、市川さん、学校現場から目代先生、寺田先生、教育委員会の松田指導主事、そして、こどもサポート旭町の中野先生等が不登校・いじめの貴重な指導経験談を報告した。

その後、事例をもとにしたグループ討議でも、熱心な話し合いがもたれ、有意義な一日となった。



保護者の方から「欲しい情報を学校からもらえなかった」との訴えに心が痛んだ。学級担任として、自分自身の勉強不足を感じた。保護者の方の思いに、もっと耳を傾けなければならぬ。教師の責任について深く考える機会となった。



受講者メモから

保護者の立場、教員の立場、サポートセンターの立場など、それぞれの思いを感じた。今日の保護者の方のように学校に対する思いを持っている方が多くいるはずである。教員の立場だけではなく、他者の立場を考える大切さを学んだ。

今回一番感じたことは、保護者の方と学校側とで認識に少し差があるのかなということだ。コーディネーターの話を見ると、学校側もよく対応していて、それがあまり保護者に伝わらず、支援が十分認識されないケースもあるのかなと感じた。



学習支援・幸教室：訪問



公共施設を活用
しての学びの
場：幸教室



鈴木事務局次長の
事務連絡。打合せ
をする東條コーデ
ィネーターと
杉田学習専門員



開始時刻前に出
動し、学習内容の
事前準備をする
サポーター

学習支援・幸教室には、1年生10名、2年生6名、3年生10人の中学生が登録し、毎週火曜日と木曜日に活動している。サポーター（学生）15人と学習専門員（教員OB）が指導に当たっている。

不登校相談会・ 進路情報説明会



全体会で説明する志田相談員

9月17日（土）
高津市民館で、神奈
川県教育委員会によ
る「不登校児童生徒
・高校中退者のため
の不登校相談会及

び進路情報説明会：川崎会場」が開催された。志田美奈子相談担当がサポートセンターの学習支援の取り組みについて説明した。今回はパネルディスカッションも行った。サポートセンターで学んだ子どもと保護者がパネラーとなり、心打たれる経験談が聴衆者の胸に響いた貴重なひとときであった。

28年 10月の行事予定

日	曜	主な行事
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	寺子屋西生田・高津・上作延
5	水	研究推進委員会、ふれあい体験打合せ 出前科学教室（西梶ヶ谷小） 日本語支援東小倉
6	木	運営協議会（14時教育会館） （南）運営会議
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	体育の日
11	火	寺子屋西生田・高津・上作延
12	水	日本語支援東小倉 ・サポートセンター推進プロジェクト
13	木	
14	金	事務局長・次長会11時、事務局会13時
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	寺子屋西生田・高津・上作延
19	水	学習・相談部会：全体会 日本語支援東小倉
20	木	初任者研修指導員等協議会②教育会館 （南）運営会議③
21	金	
22	土	支援を必要とする子の保護者の会（教育会館）
23	日	
24	月	
25	火	寺子屋西生田・高津・上作延
26	水	・日本語支援東小倉・（南）保護者会
27	木	
28	金	
29	土	理事会②教育会館
30	日	
31	水	

あしがき

私が勤務した最後の学校で、毛髪がない女の子が入学しことを思い出させたテレビ報道を見た。

5, 6歳の女の子が、腰まである髪を切って、寄付するというのである。病気のため毛髪のない子ども達へ「ウィッグ」を贈るのである。大阪の小さな美容院が始めた特定非営利活動法人である。

「ウィッグ」を贈られた女の子は鏡の前で大粒の涙をうかべていた。5, 6歳の子ども達による「子たちに力を」の実践であろうか。